

## 会 議 録

会議名	山陽小野田市図書館協議会		
開催日時	平成24年2月17日(金)午前10時から12時		
開催場所	山陽小野田市立中央図書館 第1会議室		
出席者	神徳良信委員、江中幸夫委員、川上富士子委員、中村明美委員、 山部絹子委員、若林徳昭委員、山本桂子委員		
欠席者	植田眞理子委員、古谷日登美委員	委員数	9人
		出席者数	7人
		欠席者数	2人
事務担当課 及び職員	今本教育部長 中央図書館 津田館長、村田副館長、井本主幹、長井主査、村上紗智子 厚狭図書館 開初館長 7人		
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> <li>1 辞令交付</li> <li>2 教育部長あいさつ</li> <li>3 委員紹介、職員紹介</li> <li>4 正副会長の選出</li> <li>5 議事 平成23年度事業経過報告について</li> <li>6 その他</li> </ol>		
会議結果	<p>事務局より、山陽小野田市図書館協議会規則第3条第2項の規定により図書館協議会の会議の成立を報告。</p> <p>会長、副会長の選出 委員の互選により、会長に山本桂子委員、副会長に中村明美委員を選任。</p> <p>議事 平成23年度事業経過報告について 事務局から、平成23年度中央図書館及び厚狭図書館の事業経過について報告。</p> <p>質疑事項 委員：図書館の取り組みの情報提供について一考してほしい。 事務局：図書館行事については、広報以外に適宜、ちらしの配布、ポスターの掲示、新聞社への資料提供、ホームページの掲載等で広く市民に周知していきたい。また、2月に開局したFMサンサンきららも活用させていただきたい。現在は東日本大震災についての情報提供に力をいれている。 委員：企画があれば市民団体への声かけをしてほしい。 事務局：有効な手段の中に口コミがある。みなさまのご協力を得たい。</p>		

委員：主要な行事である「図書館まつり」については、自治会回覧板を利用してはどうか。

事務局：ちらしの各戸配布、班回覧については、広報に掲載して自治会の負担を軽減しようという経緯がある。

委員：班回覧が一番有効な周知方法だと思う。

事務局：「図書館まつり」に限り班回覧出来るよう努力する。

委員：デジタル化して日程や過去のデータが見られるようにしたらよい。

事務局：図書館でデジタル情報が入手出来るようにパソコンを設置している。

委員：ディスレクシアの子どもに対するサポートについて、学校にも協力していただければ「共生のまちづくり」に取り組む図書館利用者団体の活動及び図書館事業の普及、拡大に繋がると思う。

委員：利用の検討をしていきたい。(学校教育)

委員：図書館の利用者数、本の貸出数の動向はどうか。

事務局：市内図書館全体では利用者数は減少、本の貸出数は増加傾向にある。財政的には厳しいが、鮮度の高い新しい情報を提供し、図書館利用者の拡大を図りたい。

委員：図書館利用者の底辺拡大のため、現在所蔵している本の中で、読書の本質、人間の生き方等、図書館が推薦する本を活用してはどうか。

事務局：同感であり、現在「図書館海援隊」「新成人に薦めるあなたの一冊」等毎月コーナーを設け、本の紹介等を行っている。

その他

中央図書館長から4年間の総括

・総括

「図書館長としてこんな改革をしてみたい」という思いで提案し、それに取り組んできた。図書館が明るくなった、接遇がよくなった、資料レイアウトが分かりやすくなった。などの意見を聞く。課題として残ったことについては新館長に引き継ぐ。

提案内容

優秀な図書館職員の確保と育成

図書館条例の見直しと運営方針の策定

図書館協議会委員への公募による市民枠の創設

市民が利用しやすい開館時間の設定

合併によって拡大されたサービスエリアへの図書館サービスの公平な保障と学校図書館への支援、そのための物流体制の見直し

館内サインや資料レイアウトの見直し

地域資料の収集方針の見直し

図書館サービスの根幹を成す情報提供の徹底、予約・レファレンス機能の充実

以上を達成するために、委員に協力していただきたい。

以上